

平成26年度 新規入会職員を紹介

New Face 01



Q1.入会したきっかけを教えてください。

「水土里ネットいわて」のホームページを見て、農地や水路の調査や設計をしているということを知りました。大学では土木について学んできたので、その知識を岩手のために役立てられる仕事ができると思い入会しました。

Q2. 2ヶ月間働いた印象を教えてください。

職員の皆さんは、より良い仕事ができるように意見交換が活発で、一人一人が仕事に対し真剣に取り組んでいるという印象を受けました。また、現場研修などの新人教育や資格取得のための研修会が多くあり、自分の能力を高める機会が充実している職場であると感じています。

Q3.将来目指すものは何ですか。

早く仕事を覚えて、一人前の技術者になり、自分で設計したものが形となって出来上がったところを見てみたいと思っています。また、自分の能力を高め、技術士の資格取得を目指して頑張っていこうと思っています。



Q1.入会したきっかけを教えてください。

祖父母が農業を営んでおり、繁忙期には手伝いに行っていました。その中で、大変そうに種まきや田植え、稲刈りをする祖父母を見て、農業従事者の負担を少しでも軽くする仕事がしたいと思ったのが応募したきっかけです。大学時代に土木を専攻していたこともあり、学んだ技術と知識を活かして、「水土里ネットいわて」で技術者として活躍したいと思いました。

Q2. 2ヶ月間働いた印象を教えてください。

風通しの良い職場だと感じました。先輩方をはじめ、上司の方から話しかけてくれますし、新人の意見も積極的に聞いてくれます。わからないことで質問するたびに、作業の手を止めて質問内容に向き合ってくれます。そのため、自然と先輩の熱意を受け取り、吸収しようと努力する気持ちになります。また、職員全員がワンフロアで作業をしているので、ほかの課の人と話したいと思ったらすぐに話せるのが、いいなと思いました。

New Face 02



Q3.将来目指すものは何ですか。

技術者として必要な資格を取得し、ほ場整備の担当地区を任されることです。現在は、指導していただいている先輩について業務を行っていますが、早く農村整備に関してのスキルを身につけ、ノウハウを学びながら、農村整備のプロとして頑張っていきたいです。



New Face 03



Q1.入会したきっかけを教えてください。

学生時代から、自分が学んできたことを活かして、誰かの役に立っている仕事をしたいと考えていました。しかし、自分の目指す就職先になかなか出会えず悩んでいた時に、「水土里ネットいわて」の求人票を見つけました。今まで「水土里ネットいわて」という団体は聞いたことがなかったのですが、職場見学やホームページを閲覧した際、農地の整備や農業用施設の維持管理などを知り、大変そうだけどやりがいのある仕事だと直感し、目標としていた仕事はこれだと思い入会を決意しました。

Q2. 2ヶ月間働いた印象を教えてください。

入会当時、「きちんと仕事ができるか」、「年齢も離れている人が多い中で大丈夫だろうか」など、緊張や不安でいっぱいでしたが、職場の人は皆優しく、分からない事があればすぐに対応してくれるので「新人の不安に向き合ってくれる職場」だと感じました。また、新人研修や課内での勉強会、現場への同行など、仕事について深く知ることができるようなサポート体制が充実している職場だと思います。

Q3.将来目指すものは何ですか。

イエローハットの創始者鍵山秀三郎氏の言葉で、「一つ目の幸せは、してもらう幸せです。二つ目の幸せは、自分でできるようになった幸せです。三つ目の幸せは、人にしてあげる幸せです。」という言葉がとても印象に残っています。例えば、中学や高校での部活で、最初のうちは出来ないことが多いですが、先輩や先生の方々にアドバイスしてもらい、少しずつできるようになっていく感じはとても楽しかったです。また自分が先輩となり、後輩に自分がこれまで吸収してきた技術などを教え、その後輩ができるようになるのを見るのは、また別のうれしさがありました。今の私はまだまだ一つ目の「してもらう幸せ」の側ですが、これから仕事をどんどん吸収し「自分でできるようになる幸せ」を覚え、そして、いずれは後輩への助言とともに「人にしてあげる幸せ」が出来る人になっていこうと、日々勇往邁進したいと思います。



水土里ネットいわて 新人現地研修 状況写真

